

令和 6 年 6 月 13 日

浜松市の概要

浜松市議会議員定数のあり方調査会
第 1 回調査会資料

浜松市議会議会改革検討会議

目次

I. 市の特性

1. 位置	3
2. 地勢 - 地形 -	4
3. 人口	5
(1) 本市の人口	5
(2) 人口構成	5
(3) 行政区別人口・人口構成の状況	6
4. 地域性	7
(1) ものづくりとやらまいか	7
(2) 文化と地域コミュニティ	8

II. 市政の動き

1. 12市町村合併と政令指定都市への移行	9
2. 人口減少社会の到来	9
3. 行財政改革	10
(1) 本市の抱える課題	10
(2) 行財政改革のあゆみ	11
(3) 行政区の再編	11

III. 市議会の動き

1. 合併後のあゆみ	13
(1) 議員定数	13
(2) 議会改革	13
(3) 議会基本条例に基づく主な取組	15
2. 現在の議会	16
3. 議員定数の見直し	18
(1) 議論の状況	18
(2) 見直しに向けた取組	18

資料編1	- 他の政令指定都市との比較 -	別添	資料2-2
------	------------------------	----	-------

資料編2	- その他調査に関する資料 -	別添	資料2-3
------	-----------------------	----	-------

2005(平成17)年7月の12市町村合併を経て、2007(平成19)年4月に政令指定都市への移行を果たし、「市民協働で築く、未来へかがやく創造都市・浜松」を都市の将来像として掲げ、「元気で活力ある都市・浜松」のさらなる発展を目指しています。

1. 位置

また、東京と大阪からは新幹線で約 90 分、富士山静岡空港へは車で約 50 分の距離にあります。

[illegible]

2. 地勢 -地形-

北は赤石山系、東は天竜川、南は遠州灘、西は浜名湖と四方を異なる環境に囲まれ、この多様な自然が織り成す美しい風景は、数々の景勝地を生み出しています。

面積は岐阜県高山市に次ぐ 1,558.11 km² の面積であり、南北約 73 km、東西約 52 km、周囲約 280 km の広大な市域を有します。

そのうち森林面積は、1,012.22 km² で、市域全体の約 65% に当たります。

また、遠州灘から、天竜区水窪町に位置する中ノ尾根山の山頂とは 2,296m の標高差があり、こうした起伏豊かな地形故に、市内では地域によって、天気や気温等に差が見られます。

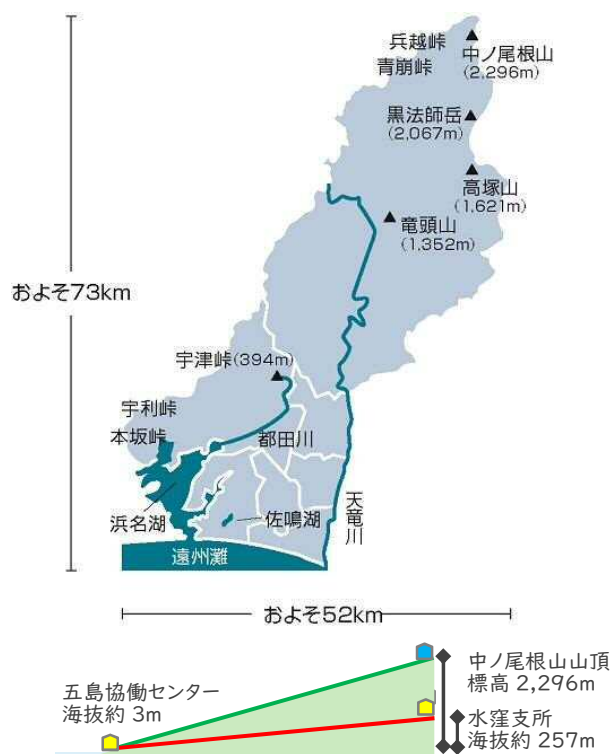
本市南端の五島協働センターは海拔約 3m、本市北端の水窪支所は海拔約 257m であることから、市民の生活圏においても南北で約 250m もの高低差があります。

また、気候は温暖で、日照時間の長さ（年間 2,289 時間）は全国トップクラスです。

本市の地形は、天竜川中流域の急しゅんな中山間地域、浜名湖北岸のなだらかな山地、天竜川沿いの低地、三方原台地、浜名湖から太平洋沿岸部にかけての低地によって構成されます。

こうした地形により、政令指定都市中、最も長い道路実延長 8,505.8 km、（日本からポーランドへの直線距離とほぼ同じ）

最も長い河川延長 4,929.6 km、（日本からバングラデシュへの直線距離とほぼ同じ）を有します。



政令市 順位	都市名	森林面積 (km ²)
1位	静岡市	1,069.15
2位	浜松市	1,012.22
...	...	...
20位	堺市	0

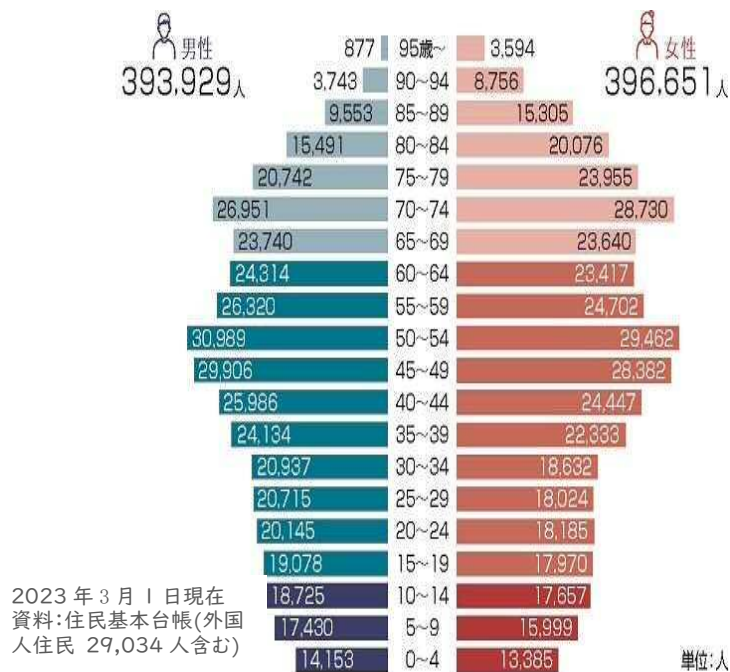
政令市 順位	都市名	道路実延長 (km)
1位	浜松市	8,505.8
2位	横浜市	7,644.7
...	...	...
20位	堺市	2,110.41

政令市 順位	都市名	河川延長 (km)
1位	浜松市	4,929.6
2位	横浜市	2,314.6
...	...	...
20位	千葉市	52.2

3. 人口

(1) 本市の人口

直近の 2024 (令和6) 年3月1日時点の人口 788,200 人 (355,486 世帯) は政令指定都市中、15 位ですが、年少人口比率は**5位**となる 12.65%、合計特殊出生率は**最も高い** 1.59 です。



政令市順位	都市名	年少人口比率(%)
1位	熊本市	13.78
2位	広島市	13.24
3位	岡山市	13.05
4位	さいたま市	12.94
5位	浜松市	12.65
...	...	...
20位	大阪市	10.85

政令市順位	都市名	合計特殊出生率
1位	浜松市	1.59
2位	北九州市	1.57
3位	熊本市	1.54
...	...	...
20位	札幌市	1.16

(2) 人口構成

2023 (令和5) 年 10 月1日時点の本市の人口構成は、年少人口 (0 歳から 14 歳) 比率が 12.2%、生産年齢人口 (15 歳から 64 歳) 比率が 59.2%、高齢者人口 (65 歳以上) 比率が 28.6%、となっています。また、高齢者人口のうち、後期高齢者 (75 歳以上) 比率が 15.7%です。

2023 年9月時点の全国の人口構成の平均値 (総務省統計局人口推計) は、年少人口比率が 11.4%、生産年齢人口比率が 59.5%、高齢者人口比率が 29.1%、後期高齢者比率が 16.1% であるため、全国平均に近似した値であるのも本市の特徴です。

総人口	年少人口 (0-14)	生産年齢人口 (15-64)	高齢者人口 (65-)	うち、後期高齢者人口 (75-)
789,822 人	96,052 人	467,651 人	226,119 人	124,390 人
(本市比率)	12.2%	59.2%	28.6%	15.7%
(全国平均)	11.4%	59.5%	29.1%	16.1%

※2023 年 10 月1日現在の町字別・年齢別人口資料から抜粋

※総人口には、外国人住民 (28,118 人) を含む。

(3) 行政区別人口・人口構成の状況

2024 年1月 1 日の行政区再編により、本市は「中央区（ちゅうおうく）」「浜名区（はまなく）」「天竜区（てんりゅうく）」の3区体制となりました。各区の人口は中央区が約 60万 8,000 人、浜名区が約 15 万 5,500 人、天竜区が約2万 5,000 人です。

天竜区では年少人口比率が全体の 10%を下回り、高齢者人口比率が全体の半分近くを占めるなど、少子高齢化が顕著に進行しています。

[行政区別人口]

区名	総人口	年少人口 (0-14)	生産年齢人口 (15-64)	高齢者人口 (65-)	うち、後期高齢者 人口(75-)
中央区	608,145 人	74,061 人	366,912 人	167,172 人	92,326 人
浜名区	155,996 人	20,120 人	89,007 人	46,869 人	25,052 人
天竜区	25,681 人	1,871 人	11,732 人	12,078 人	7,012 人

※2023 年 10 月 1 日現在の町字別・年齢別人口資料より加工して作成

[行政区別人口構成比率]

区名	年少人口比率	生産年齢人口比率	高齢者人口比率	うち、後期高齢者 人口比率
中央区	12.2%	60.3%	27.5%	15.2%
浜名区	12.9%	57.1%	30.0%	16.1%
天竜区	7.3%	45.7%	47.0%	27.3%

※2023 年 10 月 1 日現在の町字別・年齢別人口資料より加工して作成

4. 地域性

(1) ものづくりとやらまいか

本市は大都市圏でも県庁所在地でもなく、それでいてベッドタウンでもないという他の政令指定都市とは異なる特徴があります。

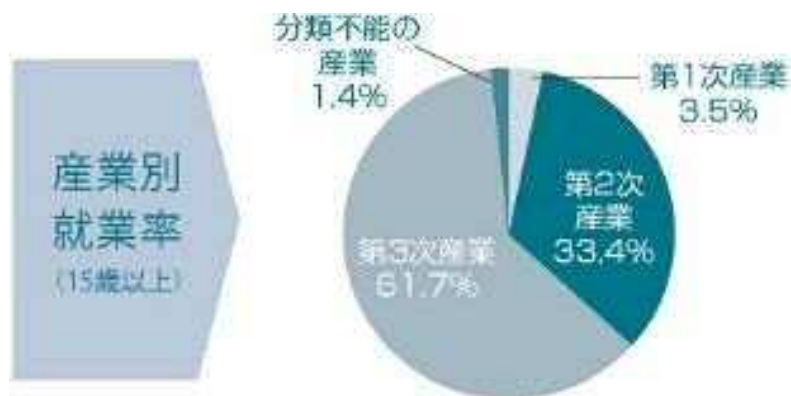
また、日本有数の「ものづくり都市」として知られる本市は、何事にも果敢に挑戦してみようという気質「やらまいか精神」が根付き、数々の「ものづくり産業」を創出しています。

この精神のもと、数々の日本初、日本一の技術（製品）を創出し、スズキ、ヤマハ、ホンダ、カワイ、浜松ホトニクス、ローランド、エフ・シー・シーなど、世界を舞台に活躍する大企業が立地するとともに、高度なオンリーワン・ナンバーワン技術を有する中小・ベンチャー企業が集積しています。

1年を通じて温暖な気候と豊かな台地に恵まれることから、政令指定都市中、2位となる506.9億円 の農業産出額と、最も高い3.5%の第1次産業就業人口比率があります。

また、本市の産業の中心である輸送用機械器具関連産業などを反映し、第2次産業就業人口比率は政令指定都市で最も高い33.4%です。

政令市順位	都市名	農業産出額(億円)
1位	新潟市	509.8
2位	浜松市	506.9
...	...	...
20位	大阪市	5.1



資料:2020(令和2)年国勢調査

※第1次産業は産業分類の[A.農業、林業、B.漁業]とし、第2次産業は[C.鉱業、採石業、砂利採取業、D.建設業、E.製造業]とし、第3次産業はそれ以外とする。

[第1次産業]

政令市順位	都市名	就業人口比率(%)
1位	浜松市	3.5
2位	新潟市	3.1
...	...	...
20位	大阪市	0.1

[第2次産業]

政令市順位	都市名	就業人口比率(%)
1位	浜松市	33.4
2位	静岡市	24.7
...	...	...
20位	福岡市	13.0

(2) 文化と地域コミュニティ

浜松市には、知名度が高い「浜松まつり」以外にも、「遠州大念仏」や舞阪町の「大太鼓祭り」、水窪町で行われている「西浦田楽」^{にうれでんがく}など、地域ごとに特徴のある行事や文化が多く残っています。

長い歴史の中で築き上げられてきた伝統や文化は、地域の誇りや愛着を育むとともに、高齢者から子供までの世代を超えたつながりや地域活力の維持に大きな役割を果たしています。

こうした活発な地域コミュニティを背景として、本市は政令指定都市中、最も高い 94.4% の自治会加入率を有します。(2023 年 4 月 1 日現在)

政令市順位	都市名	自治会加入率(%)
1位	浜松市	94.4%
2位	新潟市	88.1%
3位	熊本市	85.5%
...	...	...
政令市平均		67.1%

※2023 年調査より。仙台市、川崎市、横浜市、名古屋市、広島市、北九州市、
熊本市は 2022 年、京都市、大阪市は 2021 年のデータ
※神戸市、福岡市はデータなし



※浜松まつりの様子



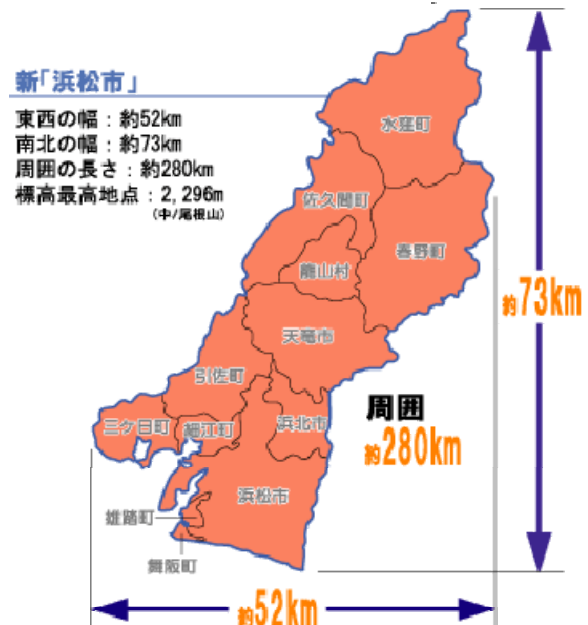
※浜松市自治会連合会定期総会の様子
(50 地区 743 自治会)

Ⅱ. 市政の動き

1. 12 市町村合併と政令指定都市への移行

本市は、2005 年 7 月 1 日、浜松市、浜北市、天竜市、舞阪町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町、春野町、佐久間町、水窪町及び龍山村の 12 市町村が合併し、人口 80 万人を超える新「浜松市」が誕生しました。

また、2007 年 4 月 1 日には、全国で 16 番目となる政令指定都市へ移行しました。



2. 人口減少社会の到来

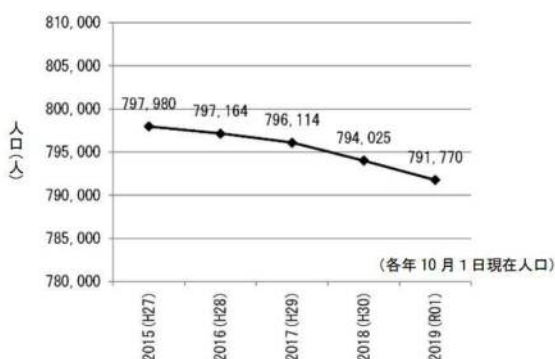
[本市の人口ビジョン]

日本の総人口が 2008 (平成 20) 年をピークに減少に転じている中、浜松市でも 2008 年の 81 万 3,000 人をピークに人口減少局面に突入しています。

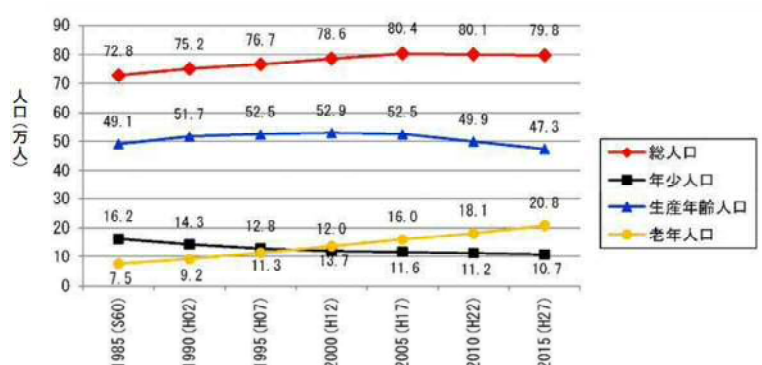
国勢調査を基にした 2019 (令和元) 年 10 月 1 日現在の推計人口は、79 万 1,770 人となっています。2015 (平成 27) 年から 2017 (平成 29) 年にかけては、79 万 8 千人から 79 万 6 千人と年間約 1 千人の減少でしたが、2017 年から 2019 年にかけては、79 万 6 千人から 79 万 2 千人と年間約 2 千人の減少となっており、減少幅が拡大しています。

年少人口の減少に加え、生産年齢人口も減少傾向となる一方、高齢者人口の増加が続き、この結果として、高齢者従属人口指数 (生産年齢人口に対する高齢者人口の割合) は、1985 (昭和 60) 年の 15.4 から 2015 年の 44.0 へと上昇が続くなど、人口減少及び高齢化が進行しています。

[近年の人口推計]

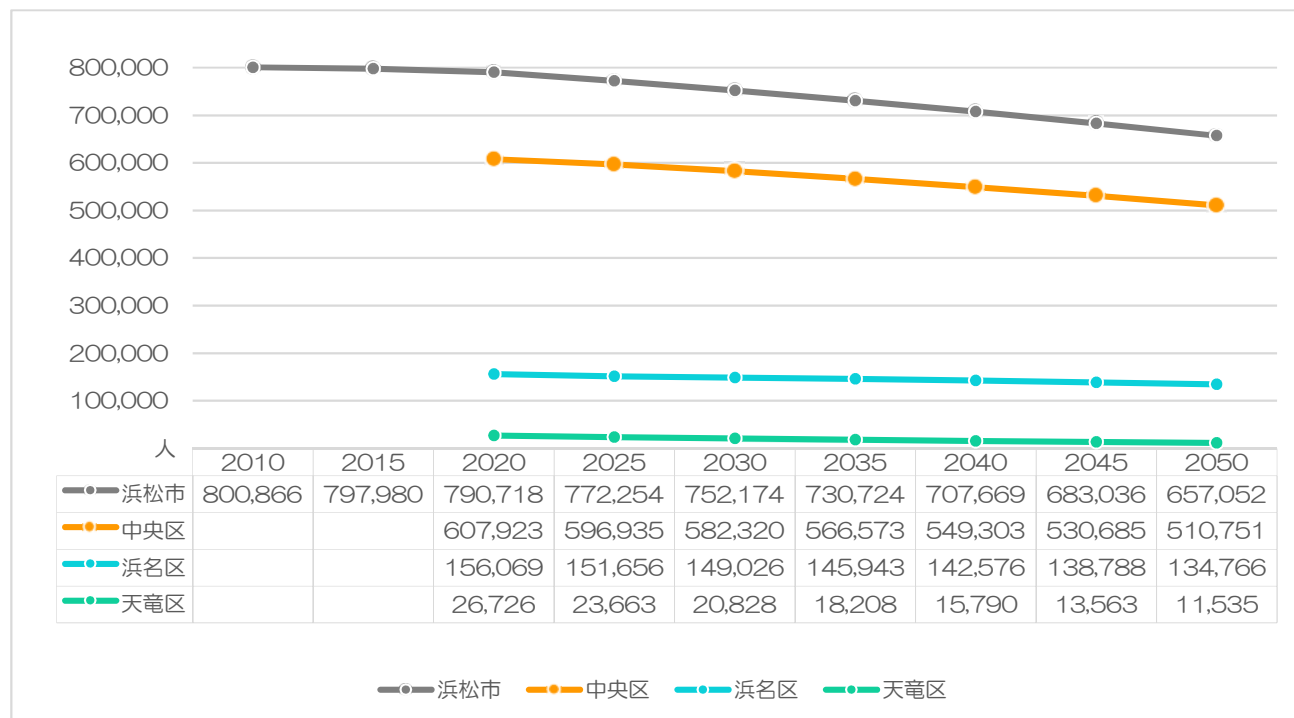


[総人口及び年齢3区分別人口の推移]



国立社会保障・人口問題研究所による地域別将来推計人口（2023 年推計）では、人口動態の現状と趨勢が将来にわたって継続することを前提とした仮定値に基づく、2045（令和 27）年の浜松市の人口は、2020（令和 2）年よりも 10 万人以上減少し、70 万人を下回ると推計されています。

[将来推計人口（2015～2050）]



[人口減少の割合（2025 ➡ 2050）]

区分	人口比率(2025/2050)
浜松市	85.1%
中央区	85.6%
浜名区	88.9%
天竜区	48.7%

3.行財政改革

（1）本市の抱える課題

政令指定都市となった本市は、他の自治体同様、人口減少や高齢化の影響によって、少子化が進み、併せて高齢者の人口が増加していることで、労働力の減少や社会保障費の増大といった課題への対応が求められています。

また、国土縮図型都市と呼ばれる広大な市域の中には、数多くの公共施設や道路、上・下水道などのインフラがあり、それらの改修や更新に多額の費用がかかることも懸念材料です。

こうした課題を抱える中、本市は、歳出と歳入のバランスを取り、将来に亘り持続可能な財政を築くためには、財政の健全化が必要と判断しています。

(2) 行財政改革のあゆみ

本市は 1996(平成 8)年に行財政改革を推進するための方針を示した「浜松市行政改革大綱」を策定、2001(平成 13)年には、この具体的な取組を推進するための「浜松市行政経営計画」を策定し、以後、2018(平成 30)年度に至るまで4回に亘り、これを継続的かつ計画的に実施してきました。

12市町村合併以降においては、策定した行政経営計画(2006 年、2010 年、2015 年)に浜松市行財政改革推進審議会からの答申・提言に対応する工程表の取組事項が反映され、答申・提言への対応と計画による取組が一元的に進められています。

この間、過剰となった人員・施設などの最適化や部の統廃合など組織の合理化、委託化をはじめとしたゼロベースの事業見直しなど、1,500 件を超える取組を進め、2018 年度までに、累積 930 億円を超える財政効果が挙げられています。

なお、これにより獲得した経営資源は、新たな行政需要に対応するための職員配置や防災・減災対応、子育て環境の充実向上、地元産業力の強化といった市民福祉の増進に充当されてきました。

現在は、行財政改革を推進する要として「浜松市行政経営推進プラン」が策定されています。

※浜松市行財政改革推進審議会は、2005 年 8 月に発足し、第 1 次から第 4 次までの間に、計 57 回の審議会を開催し、それぞれの審議会で答申及び提言等が行われてきました。

[行政経営計画の主な取組]

◎組織の簡素化	◎税徴収の徹底
◎附属機関の廃止・統合・新設の抑制	◎公会計制度改革
◎職員の定員適正化	◎公共施設の機能と総量の最適化
◎諸手当の見直し・廃止	◎公有財産の有効活用
◎時間外勤務の縮減	◎学校規模適正化
◎補助金等の見直し	◎保育環境の整備
◎公営企業・特別会計の見直し	◎事務事業の見直し
◎歳出・公債費の抑制	◎外郭団体の見直し

(3) 行政区の再編

行財政改革の取組の一つであった区の再編は、急速に進行する人口減少や少子高齢化に加え、激変する社会経済環境に対応し、将来にわたって行政サービスを維持・強化するため、行政組織の見直しを行うものとして進められ、法律で設置が義務付けられている区役所の数を削減し、市の裁量で臨機応変にサービス提供体制や職員配置を最適化できる仕組みを構築することで、時代の変化に合わせた柔軟で効率的な組織運営と住民サービスの向上を目指したものです。

《区再編の概要》

中央区：都心部が広がる沿岸部を含む地域

浜名区：都心部の外環部に当たり、産業と自然環境に恵まれた内陸地域で、地勢、歴史・文化、農業、交通まちづくりに共通項目が多い地域

天竜区：広大な森林面積を有し、地球温暖化対策や水源涵養など多面的な役割を担う地域

長きに亘る協議の末、2023 年2月定例会において区の再編について議決され、2024 年1月1日から区の数 は3区（中央区、浜名区、天竜区）となっています。

中央区

人口：約 60万 8,000 人

面積：268 km²

人口：川口市とほぼ同じ（約 60 万 6 千人）

面積：掛川市とほぼ同じ（265.69 km²）

浜名区

人口：約 15 万5,500 人

面積：346 km²

人口：ひたちなか市とほぼ同じ（約 15 万 4 千人）

面積：福岡市とほぼ同じ（343.47 km²）



天竜区

人口：約2万 5,000 人

面積：944 km²

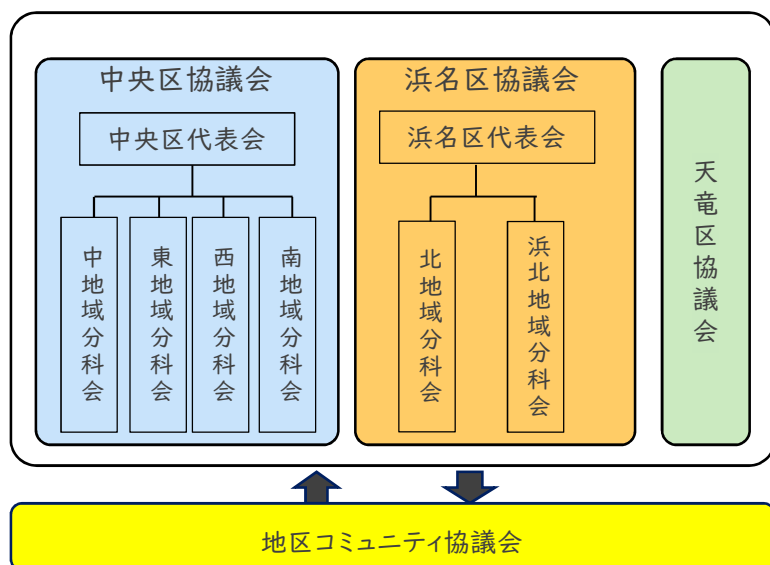
人口：安芸高田市とほぼ同じ（約 2 万 6 千人）

面積：魚沼市とほぼ同じ（946.76 km²）

区名	区域	人口	面積
天竜区	天竜区（区域の変更なし）	25,681 人	943.84 km ²
浜名区	再編前の北区（三方原地区以外）・浜北区	155,996 人	345.77 km ²
中央区	再編前の中・東・西・南・北区（三方原地区）	608,145 人	268.50 km ²

※三方原地区：初生町、三方原町、東三方町、豊岡町、三幸町、大原町、根洗町

《住民自治強化の仕組み（3つの区協議会）》



※3つの区協議会は、「浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例」に規定されています。

※天竜区協議会は、代表会と地域分科会を一体で運用します。

❖地域課題を話し合う組織として、地域の意向により任意で「地区コミュニティ協議会」を設置し、区協議会に地域づくりに関する提案等を行うことができます。

Ⅲ. 市議会の動き

Ⅰ. 合併後のあゆみ

(1) 議員定数

2005 年 7 月の 12 市町村合併以前において、212 人（定数 216 人）いた議員の数は、合併時 65 人になり、2007 年 4 月の政令指定都市移行時には、54 人へ削減しました。さらに、4 年後の 2011（平成 23）年 4 月には、46 人に削減をしています。

[議員定数の変遷]

時期		2011 年4月	2007 年4月	2005 年7月		合併前
議員定数		46人	54人	65人		216人
区別議員数	中区	14人	16人	旧浜松市	46人	46人
	東区	7人	8人	旧浜北市	7人	24人
	西区	6人	7人	旧天竜市	2人	18人
	南区	6人	7人	旧舞阪町	1人	16人
	北区	5人	6人	旧雄踏町	1人	16人
	浜北区	5人	6人	旧細江町	2人	16人
	天竜区	3人	4人	旧引佐町	1人	16人
				旧三ヶ日町	1人	16人
				旧春野町	1人	14人
				旧佐久間町	1人	13人
				旧水窪町	1人	12人
				旧龍山村	1人	9人

※ 2005 年 7 月（合併時）は、編入合併特例定数（市町村の合併の特例に関する法律旧第 6 条第 2 項の規定を適用）。

※ 2007 年 4 月（政令指定都市移行時）は、地方自治法旧第 91 条第 1 項の規定に基づく定数（定数の上限は 56 人）

※ 2011 年8月、地方自治法の改正により、定数の上限は撤廃

(2) 議会改革

2005 年 7 月の 12 市町村合併以降、議員定数の見直しや制度の改正、広聴広報の充実、情報公開の充実、議会基本条例の制定、議会運営の見直し、デジタル化の推進など、議会改革について、議論を重ねてきました。（詳細は 14 ページ）

[議会改革の変遷]

年度	内容
2005年度	議員定数についての協議(契機は政令指定都市移行) 2005年11月～2006年3月(議運等計10回) 65人 ➡ 54人
2007年度	費用弁償の支給廃止 浜松ケーブルテレビによる本会議中継の実施
2008年度	市政に係る重要な計画の議決等に関する条例の制定 本会議のインターネット中継
2009年度～ 2010年度	議員定数についての協議(契機は浜松市行財政改革推進審議会の意見書) 2010年3月～7月(議会改革検討会議等計6回) 54人 ➡ 46人
2011年度	決算審査方法の変更(特別委員会から常任委員会での審査に変更)
2013年度	ホームページに議案を掲載 海外視察報告書の公表(ホームページ、議会事務局内) 議案に対する会派別の賛否をホームページで公表
2014年度	議会基本条例の制定 市のホームページ内に浜松市議会のトップページを作成 対面式演壇の設置
2015年度	議会改革検討会議の設置に係る要綱の制定 議長の記者会見の実施 ホームページに委員会資料を掲載 答弁者待機席の設置 本会議における答弁順序の変更 議案に対する各議員の賛否の公開
2016年度	代表・一般質問における一括・分割質問選択制の導入 委員会のインターネット中継の実施 請願者、陳情者の口頭陳述の実施
2017年度	委員会(原則として公開する全ての委員会)のインターネット中継の実施 公開で行う政務活動研究会(海外視察の事後報告)のインターネット中継の実施
2019年度	決算審査方法の変更(常任委員会から特別委員会での審査に変更) 決算審査に関する申し合わせ事項の決定
2020年度	タブレット型端末の導入に向けて試行実施
2021年度	議員定数について協議を開始(契機は行政区再編) 2021年12月～2022年6月(議会改革検討会議等計6回)
2022年度	委員会におけるオンライン会議の導入及び要綱の制定 タブレット型端末(ペーパーレス会議システム、グループウェア)の導入
2023年度	議員定数についての協議を再開 2023年6月28日～ ※2024年5月28日現在、議会改革検討会議を17回実施

(3) 議会基本条例に基づく主な取組

2014 年制定の議会基本条例に基づき、市民福祉の増進と市勢の発展に寄与することを目的とした取組を実施しています。

【浜松市民俗芸能の継承及び振興に関する条例】

議会基本条例第 15 条

2005 年の広域合併により、本市は多様な歴史文化に育まれた地域を持つこととなりましたが、各地域で継承される民族芸能は高齢化や過疎化による後継者不足により今後の継承が危惧されていました。この課題に対して、民俗芸能の継承及び振興に関し、基本理念を定め、市民、関係団体及び市の役割を明らかにするとともに、民俗芸能の継承及び振興に係る施策の基本的事項を定めることによって、当該施策の総合的な推進を図り、もって心豊かで潤いのある市民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与することを目的として、浜松市民俗芸能の継承及び振興に関する条例を議員全員の発議により上程し、2016年3月 24 日の本会議で可決しました。

【委員会のインターネット中継の実施】

議会基本条例第 10 条

多様な意思決定過程を市民に対して明らかにすることを目的として、2008 年から実施している本会議のインターネット中継に加え、委員会についても 2016 年から実施することとしました。

【区再編における行財政改革・大都市制度調査特別委員会での協議】

議会基本条例第 18 条

2019 年 5 月の協議再開から 2022 年 5 月の区割り案決定までの間、特別委員会では、議会が主導する形で委員間討議を重ね、協議の重要な時点においては、市当局とともに市民に対して説明会を実施しました。また、区再編の根幹となる「区の数」及び「区割り」の内容については、議会から市当局に案を示す中で、区割り案を内定し、パブリックコメントを実施した上、決定をしています。

項目	内容
1 委員間討議の期間	2019 年 5 月 30 日～2022 年 5 月 13 日
2 特別委員会の開催	49 回
3 総時間数	83 時間 32 分
4 総資料ページ数	1,997 ページ
5 市民への説明	62 回(7 区の自治会連合会及び区協議会等)
第 1 回(協議の経緯)	14 回(2020 年 10 月 26 日～11 月 27 日)
第 2 回(区割りのたたき台)	14 回(2021 年 4 月 2 日～4 月 28 日)
第 3 回(中間報告)	17 回(2021 年 9 月 15 日～11 月 7 日)
第 4 回(区割り案内定)	17 回(2022 年 1 月 20 日～2 月 8 日)

2. 現在の議会

2024年5月時点において、本市議会の会派は7つで構成されており、年齢別では、50歳未満が22%、50歳以上が78%となっています。

平均年齢は58.5歳で、期数別では1期目から3期目までの割合が63%と高い傾向にあります。

また、女性議員は14人を数え、全体の3割を超えています。

現在、5つの常任委員会を設けており、議員はこのうちどれか一つに必ず所属しなければならないことになっています。

（委員の任期は2年）

また、市政の重要課題の調査研究や重要事業等を推進するため、4つの特別委員会が設けられています。

[各区定数と議員住所・所在の状況]



[年齢構成の状況]

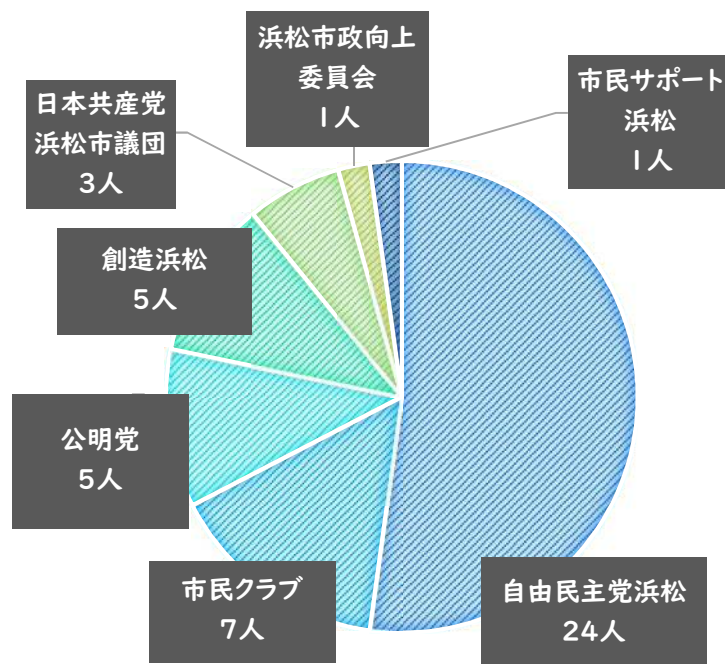
年齢層	人数(人)
30～39	3
40～49	7
50～59	10
60～69	17
70～79	9

※2024年5月1日現在

[期数別構成の状況]

期数	人数(人)	期数	人数(人)
1期	7	6期	8
2期	11	7期	2
3期	11	8期	1
4期	4	9期	-
5期	1	10期	1

[会派構成の状況]



[委員会の構成]

常任委員会	委員定数(現員数)	備考
総務委員会	10人(10人)	危機管理課、企画調整部、デジタル・スマートシティ推進部、総務部、財務部、会計課、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員、他の常任委員会の所管に属さない事項
厚生保健委員会	9人(9人)	健康福祉部及びこども家庭部
環境経済委員会	9人(9人)	環境部、産業部及び農業委員会
建設消防委員会	9人(9人)	都市整備部、土木部、上下水道部及び消防局
市民文教委員会	9人(9人)	市民部、区役所及び教育委員会
特別委員会	委員定数(現員数)	備考
大都市制度・行財政改革特別委員会	11人(11人)	1 大都市の行財政実態に対応した制度に関する事項 2 区制度と住民自治に関する事項 3 行財政改革に関する事項 4 浜松市総合計画基本計画の策定に関する事項
地方創生特別委員会	12人(12人)	1 浜松市総合戦略に関する事項 ・子ども子育て支援及び少子化対策について 2 中山間地域の活性化に関する事項 3 中心市街地の活性化に関する事項 4 企業誘致等に関する事項
大型公共施設建設特別委員会	12人(12人)	1 大型スポーツ施設に関する事項 ・県が整備する新野球場について ・四ツ池公園スポーツ施設について 2 新病院の建設に関する事項 3 新清掃工場の建設に関する事項
危機管理・交通政策特別委員会	11人(11人)	1 災害対策に関する事項 2 新型コロナウイルス対策に関する事項 3 道路ネットワークに関する事項 4 交通安全対策に関する事項 5 公共交通に関する事項
その他	委員定数(現員数)	備考
議会運営委員会	9人 委員9人 委員外議員1人 ※議長、副議長は常時出席	交渉団体の資格 所属議員4人以上を有する団体 委員選出の基準 交渉団体ごとに、それぞれ4人につき1人の割合 委員外出席者 必要があると認める場合には、所属議員4人未満の団体及び団体に所属しない議員のうちから代表者1人を、委員外議員として出席させることができる
議会改革検討会議	11人(11人)	委員選出の基準 交渉団体ごとに、それぞれ4人につき1人の割合 (必要があると認める場合には、所属議員が4人未満の団体からも委員を選出することができる)

※継続的な議会改革の推進に関し
協議又は調整を行うための組織

3. 議員定数の見直し

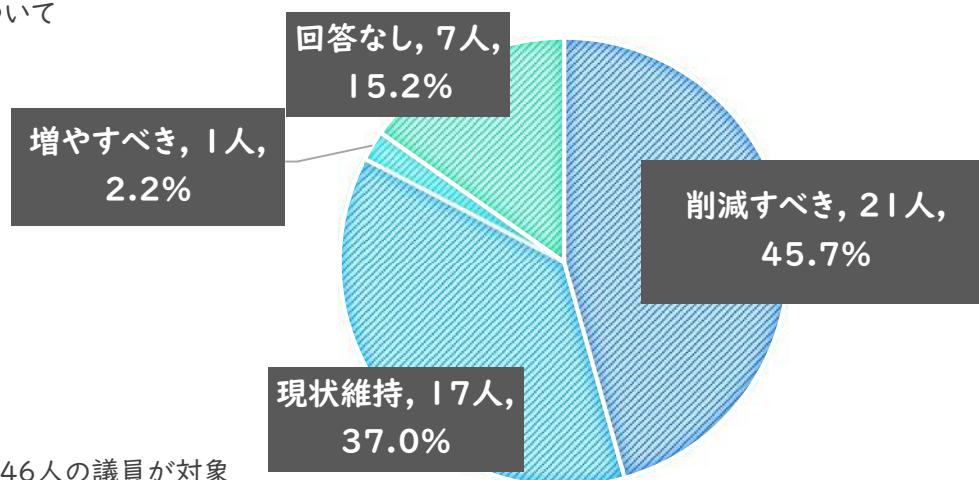
(1) 議論の状況

行政区の再編をきっかけとして、これまでの削減経過を踏まえた上で、他の政令指定都市の状況や再編による議員活動の変化、2023 年5月の地方自治法の一部改正（地方議会の役割及び議員の職務等の明確化）などを考慮し、議員定数の最適化（現行の議員定数46人は適正であるかどうか）の議論を開始することとしました。

なお、議員定数に対する各議員の認識は次のとおりです。

参考 [2023/4/6「市議選 62 人アンケート結果」から抜粋]

設問：議員定数について



※回答結果は、当選した46人の議員が対象

(2) 見直しに向けた取組

区再編後の議員定数のあり方を検証し、次期選挙（2027(令和 9)年 4 月)に向けた議員定数の最適化について議論を進めるため、外部識者による客観的な考察に基づき、議員自ら判断できる体制を整備します。

また、議員定数を適正に判断するため、議員と地域（住民）のつながりを把握する中で、議員活動の実態を掴むとともに、議会（議員）に対する市民意識を的確に捉える取組を実施します。

[取組内容]

- ❖ 浜松市議会議員定数のあり方調査会の設置
- ❖ 議員を対象にしたアンケート調査の実施
- ❖ 市民を対象としたアンケート調査の実施
- ❖ 市民向けシンポジウムの開催

参考 [各行政区における議員定数]

「浜松市議会の議員の定数及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例」において定める本市議会の議員定数は46人です。

	議員 定数	人口 (人)	有権者数 (人)	議員一人当たりの 人口/有権者数(人/議員)		面積	議員一人 当たりの面積
浜松市	46	790,718	646,789	人口	17,190	1,558.11 km ²	33.9 km ²
				有権者数	14,060		
中央区	34	608,980	496,384	人口	17,911	268.50 km ²	7.9 km ²
				有権者数	14,599		
浜名区	9	156,188	127,682	人口	17,354	345.77 km ²	38.4 km ²
				有権者数	14,186		
天竜区	3	25,550	22,723	人口	8,517	943.84 km ²	314.6 km ²
				有権者数	7,574		

※人口 : 2024年1月16日県知事告示人口

※有権者数: 2024年3月選挙人名簿登録者数(選挙管理委員会)

参考 [市議会議員選挙投票率の履歴(政令指定都市移行後)]

選挙区	種別	H19.4.8	H23.4.10	H27.4.12	H31.4.7	R5.4.9
中区	有権者数(人)	188,019	187,957	188,055	190,712	190,006
	投票率(%)	65.43	51.08	50.17	54.05	48.51
東区	有権者数(人)	98,055	99,719	101,126	104,496	104,704
	投票率(%)	63.83	52.11	51.22	54.42	47.99
西区	有権者数(人)	87,330	89,717	88,432	89,237	87,474
	投票率(%)	71.34	62.01	60.52	61.99	53.41
南区	有権者数(人)	80,142	81,396	80,780	82,587	81,620
	投票率(%)	65.11	51.5	50.87	55.95	49.22
北区	有権者数(人)	75,094	75,614	75,644	76,530	75,579
	投票率(%)	67.35	56.81	53.54	57.88	50.82
浜北区	有権者数(人)	※	73,006	75,425	※	79,267
	投票率(%)		58.93	53.89		47.78
天竜区	有権者数(人)	31,487	29,776	27,550	※	※
	投票率(%)	77.86	70.13	68.47		

※印は「無投票当選」を意味する。

参考 [市議会議員選挙候補者数の履歴(政令指定都市移行後)]

選挙区	種別	H19.4.8	H23.4.10	H27.4.12	H31.4.7	R5.4.9
浜松市	定数	54	46	46	46	46
	候補者数	70	66	58	61	62
	比率	1.30	1.43	1.26	1.33	1.35
中区	定数	16	14	14	14	14
	候補者数	22	19	17	18	20
	比率	1.38	1.36	1.21	1.29	1.43
東区	定数	8	7	7	7	7
	候補者数	9	10	8	10	10
	比率	1.13	1.43	1.14	1.43	1.43
西区	定数	7	6	6	6	6
	候補者数	10	9	7	9	7
	比率	1.43	1.50	1.17	1.50	1.17
南区	定数	7	6	6	6	6
	候補者数	8	7	8	10	9
	比率	1.14	1.17	1.33	1.67	1.50
北区	定数	6	5	5	5	5
	候補者数	9	8	6	6	7
	比率	1.50	1.60	1.20	1.20	1.40
浜北区	定数	6	5	5	5	5
	候補者数	6	8	7	5	6
	比率	1.00	1.60	1.40	1.00	1.20
天竜区	定数	4	3	3	3	3
	候補者数	6	5	5	3	3
	比率	1.50	1.67	1.67	1.00	1.00